

○ 1位プリマハム、2位関東日本フード、3位東京市場、4位伊藤ハムミート販売 厳しい環境下ながら売上増加企業も目立つ—都内食肉関連企業売上高

帝国データバンクがまとめた主要企業便覧2012年版(東京版)から、東京都内の食肉企業の売上ランキング(2011年8月期まで判明したもの)を作成した。前期は、食肉相場の低迷や末端の低価格志向を反映し、ほとんどの企業がマイナスを余儀なくされたが、今回の集計段階では、震災後の厳しい環境はまだ反映されない企業も多く、各企業でマチマチながらも増加する企業が多かった。なお、年商100億円以上は前年の23社から22社に減少した。

それによると、プリマハムの1位は変わらなかったものの、2位には関東日本フードが入った。今回から集計されたもの。以下、3位東京食肉市場、4位伊藤ハムミート販売東、5位全農チキンフーズと続く。この間、スターゼンの分社化など各企業に分社化や統合で大きな変動があったが、今回は、これらの動きが一段落し大きな変動はなかった。

なお、東京食肉市場は、売上高は65億2,700万円だったが、例年通りこの表では取扱高を挙げている。

東京都の食肉関係企業の売上高ランキング(上位30位、2011年8月期まで)

(単位:百万円、前年比%)

			売上高					売上高	
1	プリマハム	肉製品製造	196,275	(96.4)	16	セントラルフーズ	食肉小売	17,481	(98.0)
2	関東日本フード	食肉卸	113,320	(-)	17	小川畜産食品	食肉卸	17,308	(103.1)
3	東京食肉市場	食肉卸	93,422	(100.9)	18	アンズコフーズ	食肉卸	16,100	(100.5)
4	伊藤ハムミート販売東	食肉卸	87,941	(106.6)	19	赤塚屋	食肉卸	14,424	(114.6)
5	全農チキンフーズ	食肉卸	73,097	(-)	20	日協食品	食肉卸	13,541	(102.9)
6	住商フーズ	食肉他卸	53,344	(97.8)	21	ローマイヤ	肉製品製造	12,674	(-)
7	マルハニチロ畜産	食肉卸	42,811	(109.3)	22	ビセラル	肉製品製造	10,541	(97.8)
8	丸紅畜産	食肉卸	42,500	(106.4)	23	アサヒプロイラー	食肉卸	9,792	(95.1)
9	伊藤ハムフードソリューション	食品卸	30,981	(-)	24	ムサシミート	食肉卸	9,683	(120.7)
10	アイ・ビー・シー	食肉卸	30,200	(159.1)	25	ウノレーディング	食肉卸	9,627	(94.2)
11	サミオ食品	食肉卸	27,683	(84.0)	26	吉澤畜産	食肉卸	8,457	(113.5)
12	肉の神明	食肉卸	26,988	(95.5)	27	ウスネ	食肉卸	8,048	(99.0)
13	スターゼン	食肉卸	18,716	(108.2)	28	タイシンフーズ	食肉卸	8,040	(99.3)
14	ミートコンパニオン	食肉卸	18,673	(114.8)	29	小川畜産興業	食肉卸	7,571	(102.3)
15	明治ケンコーハム	肉製品製造	18,328	(97.6)	30	アマイ	食肉卸	7,482	(100.0)

○ 11年の日本向けラム輸出量7,381tで4%減、12月は525t・22%減—MLA

MLA豪州食肉家畜生産者事業団が発表した11年12月の豪州産ラムの日本向け輸出量(船積ベース)によると、同月の輸出量は前月から95t減少の525tと、前年同月比で22.0%減少している。このうちチルド・ラムは318t・11.2%減と前月から55t減少したほか、フローゼンも40tほど減少している。クリスマスなど需要期に向けた買いが一巡したことと、この間の在庫増加から抑えめの輸出になったものと見られる。1~12月のトータルでは7,381で前年比4.0%減少、うちチルドは4,681tで8.3%減となった。特に11年は豪ドル高や生体価格の高騰で輸入コストが高値に推移したことに加え、国内では景気の低迷と東日本大震災で北海道などへの観光客の減少で消費量が落ち込んだことから前年実績を下回った。ただ、それでもMLAの当初予測(7千t・前年比9.1%減)よりはやや上回る事ができた。なお、MLAでは12年の日本向け輸出量は7,300tと見込んでいる。

MLAでは7,381で前年比4.0%減少、うちチルドは4,681tで8.3%減となった。特に11年は豪ドル高や生体価格の高騰で輸入コストが高値に推移したことに加え、国内では景気の低迷と東日本大震災で北海道などへの観光客の減少で消費量が落ち込んだことから前年実績を下回った。ただ、それでもMLAの当初予測(7千t・前年比9.1%減)よりはやや上回る事ができた。なお、MLAでは12年の日本向け輸出量は7,300tと見込んでいる。

△豪州産ラムの対日輸出量の推移(船積みベース)

(単位:t、前年比%)

	11年8月	9月	10月	11月	12月	1~12月累計
合計	527 (89.5)	609 (143.6)	553 (126.3)	620 (105.1)	525 (78.0)	7,381 (96.0)
チルド	373 (92.3)	425 (127.6)	361 (109.7)	373 (96.6)	318 (88.8)	4,681 (91.7)
フローゼン	154 (83.2)	184 (202.2)	192 (176.1)	247 (121.1)	207 (65.7)	2,700 (104.5)